



喫茶「あこがれ」

石川啄木の処女詩集から名付けられた、喫茶「あこがれ」。自慢のおりじなる珈琲は、お客様のオーダーを頂いてから豆を挽き、南部鉄瓶で沸かしたまろやかなお湯でドリップし、ご提供しております。香り高い珈琲を手に取ると、一つずつ手描きしたオリジナルのソーサーに、小さな青春館の建物の絵が。クラシックな重要文化財の中で、ほっとするひと時をどうぞ楽しみ下さい。

利用案内

- 開館時間 10:00 ~ 18:00 (ただし、入館は17:30までにお願いします)
- 休館日 毎月第2火曜日 年末年始 (12/29 ~ 1/3)
- 入館料 無料 (2階展示ホールは有料の場合がございます)

盛岡市中ノ橋通一丁目1-25 TEL&FAX 019-604-8900
<http://hellomorioka.or.jp/seishunkan/>
E-mail:seishunkan@odette.or.jp

・交通 JR盛岡駅より

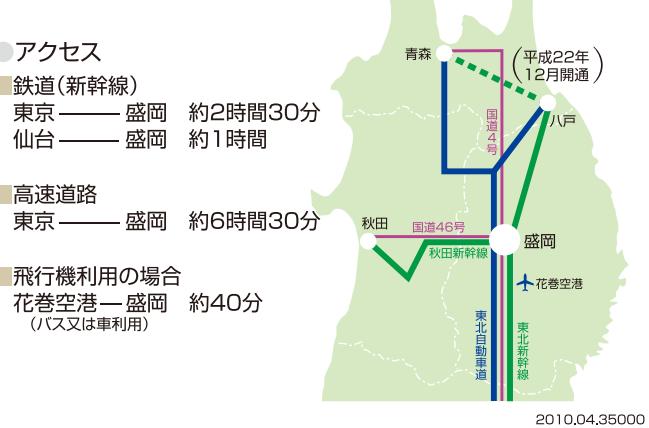
- 岩手県交通にて『バスセンター』で下車、徒歩3分(所要時間約25分)
- 岩手県交通にて『水道橋行き』『青春館前』で下車(所要時間20分)
- タクシーにて『もりおか啄木・賢治青春館』前下車(所要時間10分)

Open 10:00 a.m. — 6:00 p.m.
(Last Admission at 5:30 p.m.)

Note Closed Every Second Tuesday
New Year Holiday
(12/29 — 1/3)

Admission Basically Free
(Special Exhibitions or events require admission fee)

Address Nakanohashi-Dori 1-1-25,
Morioka City, Iwate, 0200871



国指定重要文化財

**もりおか
啄木・賢治青春館**

MORIOKA TAKUBOKU & KENJI MUSEUM

Designated as a National Important Cultural Property

MORIOKA TAKUBOKU & KENJI MUSEUM



「若き石川啄木」像
舟越保武作

もりおか啄木・賢治青春館は、明治43年(1910)に竣工した旧第九十銀行を保存活用して、石川啄木と宮沢賢治が青春を育んだ盛岡の街と二人の青春時代を紹介しています。

偉大な文学者として大きな事績を残した二人は、明治から大正にかけて盛岡中学校に学び、その才能に目覚めました。当時の盛岡は洋風の近代的な建物が立ち始め、モダンな街へと変わりつつありました。啄木と賢治がこよなく愛し、いつのときも忘れることがなかった当時の盛岡と、二人の青春時代に思いを馳せながら、青春館でのひとときをお楽しみください。



玄関広場「ボランの広場」



光と音の体験室「スバル」



映像体験室



街並展示室「モリーオ」



喫茶「あこがれ」



常設展示室



2F 展示ホール(企画展示等)



心象スケッチ【春と修羅】(宮沢賢治)

生前に刊行された唯一の詩集。賢治はこれを詩集と呼ぶことを嫌い「心象スケッチ」と称した。大正13年4月20日刊。実質自費出版で1000部発行。「小岩井農場」「無声樹哭」などの詩が収められている。賢治は、この「春と修羅」発行後、「春と修羅第二集」「春と修羅第三集」の発行を予定していたが、実現できなかった。



イーハトヴ童話【注文の多い料理店】(宮沢賢治)

宮沢賢治の生前に刊行された唯一の童話集。大正13年12月1日刊。発行者は近森善一(杜陵出版部)。定価は1円60銭。発行部数1000部。「どんぐりと山猫」「鹿踊りのはじまり」などの童話を収めている。初版本刊行の際に作られた廣告ちらしに次の文が記されている。「イーハトヴは一つの地名である。(中略) 実にこれは著者の心象中に、このような情景をもって実在したドリームランドとしての日本岩手県である。(後略)」



【宮沢賢治直筆書簡】

のもの直木賞作家・森莊巳池(もりそうちいち:本名・森佐一)に宛てたもの。大正14年2月9日から賢治が亡くなる昭和8年9月までの間に約20通出され、現在もおか啄木・賢治青春館に保存している。



石川 啄木 いしかわ たく ぱく	宮沢 賢治 みやざわ けんじ
明治19年 2月20日 岩手県南岩手郡日戸村(現盛岡市玉山区日戸)の常光寺に生まれる。住職の父は一禪、母はカツ。本名 石川一。	明治29年 8月27日 岩手県稗貫郡里川口(現花巻市)に誕生。父は政次郎、母はイチ。川口尋常高等小学校入学。
明治20年 明治24年 明治28年 明治31年 明治32年 明治33年 明治34年 明治35年 明治36年 明治38年 明治39年 明治40年 明治41年 明治42年 明治43年 明治44年 大正元年 大正2年 大正3年 大正4年 大正5年 大正6年 大正7年 大正9年 大正10年 大正11年 大正12年 大正13年 大正14年 大正15年 昭和3年 昭和6年 明治43年 明治45年	明治36年 渋民村(現玉山区渋民)へ転住。渋民尋常小学校入学。 明治37年 盛岡市立高等小学校入学。 明治38年 盛岡中学校入学。 明治39年 薺弱版摺の雑誌「丁二会」発行。 明治40年 英語力を培おうと英語自主学習グループ「ユニオン会」を結成。回覧雑誌「丁二雜誌」第1・2号発行。盛岡女学校に通う堀合節子と恋仲になる。 明治41年 英語力を培おうと英語自主学習グループ「ユニオン会」を結成。回覧雑誌「三日月」第3号、「蘭伎多麻」(にぎまた)第1号発行。「翠江」(すいこう)のベンネームで「岩手日報」に短歌を掲載。(初めて活字となる) 明治42年 明治43年 明治44年 明治45年 明治46年 明治47年 明治48年 明治49年 明治50年 明治51年 明治52年 明治53年 明治54年 明治55年 明治56年 明治57年 明治58年 明治59年 明治60年 明治61年 明治62年 明治63年 明治64年 明治65年 明治66年 明治67年 明治68年 明治69年 明治70年 明治71年 明治72年 明治73年 明治74年 明治75年 明治76年 明治77年 明治78年 明治79年 明治80年 明治81年 明治82年 明治83年 明治84年 明治85年 明治86年 明治87年 明治88年 明治89年 明治90年 明治91年 明治92年 明治93年 明治94年 明治95年 明治96年 明治97年 明治98年 明治99年 明治100年 明治101年 明治102年 明治103年 明治104年 明治105年 明治106年 明治107年 明治108年 明治109年 明治110年 明治111年 明治112年 明治113年 明治114年 明治115年 明治116年 明治117年 明治118年 明治119年 明治120年 明治121年 明治122年 明治123年 明治124年 明治125年 明治126年 明治127年 明治128年 明治129年 明治130年 明治131年 明治132年 明治133年 明治134年 明治135年 明治136年 明治137年 明治138年 明治139年 明治140年 明治141年 明治142年 明治143年 明治144年 明治145年 明治146年 明治147年 明治148年 明治149年 明治150年 明治151年 明治152年 明治153年 明治154年 明治155年 明治156年 明治157年 明治158年 明治159年 明治160年 明治161年 明治162年 明治163年 明治164年 明治165年 明治166年 明治167年 明治168年 明治169年 明治170年 明治171年 明治172年 明治173年 明治174年 明治175年 明治176年 明治177年 明治178年 明治179年 明治180年 明治181年 明治182年 明治183年 明治184年 明治185年 明治186年 明治187年 明治188年 明治189年 明治190年 明治191年 明治192年 明治193年 明治194年 明治195年 明治196年 明治197年 明治198年 明治199年 明治200年 明治201年 明治202年 明治203年 明治204年 明治205年 明治206年 明治207年 明治208年 明治209年 明治210年 明治211年 明治212年 明治213年 明治214年 明治215年 明治216年 明治217年 明治218年 明治219年 明治220年 明治221年 明治222年 明治223年 明治224年 明治225年 明治226年 明治227年 明治228年 明治229年 明治230年 明治231年 明治232年 明治233年 明治234年 明治235年 明治236年 明治237年 明治238年 明治239年 明治240年 明治241年 明治242年 明治243年 明治244年 明治245年 明治246年 明治247年 明治248年 明治249年 明治250年 明治251年 明治252年 明治253年 明治254年 明治255年 明治256年 明治257年 明治258年 明治259年 明治260年 明治261年 明治262年 明治263年 明治264年 明治265年 明治266年 明治267年 明治268年 明治269年 明治270年 明治271年 明治272年 明治273年 明治274年 明治275年 明治276年 明治277年 明治278年 明治279年 明治280年 明治281年 明治282年 明治283年 明治284年 明治285年 明治286年 明治287年 明治288年 明治289年 明治290年 明治291年 明治292年 明治293年 明治294年 明治295年 明治296年 明治297年 明治298年 明治299年 明治300年 明治301年 明治302年 明治303年 明治304年 明治305年 明治306年 明治307年 明治308年 明治309年 明治310年 明治311年 明治312年 明治313年 明治314年 明治315年 明治316年 明治317年 明治318年 明治319年 明治320年 明治321年 明治322年 明治323年 明治324年 明治325年 明治326年 明治327年 明治328年 明治329年 明治330年 明治331年 明治332年 明治333年 明治334年 明治335年 明治336年 明治337年 明治338年 明治339年 明治340年 明治341年 明治342年 明治343年 明治344年 明治345年 明治346年 明治347年 明治348年 明治349年 明治350年 明治351年 明治352年 明治353年 明治354年 明治355年 明治356年 明治357年 明治358年 明治359年 明治360年 明治361年 明治362年 明治363年 明治364年 明治365年 明治366年 明治367年 明治368年 明治369年 明治370年 明治371年 明治372年 明治373年 明治374年 明治375年 明治376年 明治377年 明治378年 明治379年 明治380年 明治381年 明治382年 明治383年 明治384年 明治385年 明治386年 明治387年 明治388年 明治389年 明治390年 明治391年 明治392年 明治393年 明治394年 明治395年 明治396年 明治397年 明治398年 明治399年 明治400年 明治401年 明治402年 明治403年 明治404年 明治405年 明治406年 明治407年 明治408年 明治409年 明治410年 明治411年 明治412年 明治413年 明治414年 明治415年 明治416年 明治417年 明治418年 明治419年 明治420年 明治421年 明治422年 明治423年 明治424年 明治425年 明治426年 明治427年 明治428年 明治429年 明治430年 明治431年 明治432年 明治433年 明治434年 明治435年 明治436年 明治437年 明治438年 明治439年 明治440年 明治441年 明治442年 明治443年 明治444年 明治445年 明治446年 明治447年 明治448年 明治449年 明治450年 明治451年 明治452年 明治453年 明治454年 明治455年 明治456年 明治457年 明治458年 明治459年 明治460年 明治461年 明治462年 明治463年 明治464年 明治465年 明治466年 明治467年 明治468年 明治469年 明治470年 明治471年 明治472年 明治473年 明治474年 明治475年 明治476年 明治477年 明治478年 明治479年 明治480年 明治481年 明治482年 明治483年 明治484年 明治485年 明治486年 明治487年 明治488年 明治489年 明治490年 明治491年 明治492年 明治493年 明治494年 明治495年 明治496年 明治497年 明治498年 明治499年 明治500年 明治501年 明治502年 明治503年 明治504年 明治505年 明治506年 明治507年 明治508年 明治509年 明治510年 明治511年 明治512年 明治513年 明治514年 明治515年 明治516年 明治517年 明治518年 明治519年 明治520年 明治521年 明治522年 明治523年 明治524年 明治525年 明治526年 明治527年 明治528年 明治529年 明治530年 明治531年 明治532年 明治533年 明治534年 明治535年 明治536年 明治537年 明治538年 明治539年 明治540年 明治541年 明治542年 明治543年 明治544年 明治545年 明治546年 明治547年 明治548年 明治549年 明治550年 明治551年 明治552年 明治553年 明治554年 明治555年 明治556年 明治557年 明治558年 明治559年 明治560年 明治561年 明治562年 明治563年 明治564年 明治565年 明治566年 明治567年 明治568年 明治569年 明治570年 明治571年 明治572年 明治573年 明治574年 明治575年 明治576年 明治577年 明治578年 明治579年 明治580年 明治581年 明治582年 明治583年 明治584年 明治585年 明治586年 明治587年 明治588年 明治589年 明治590年 明治591年 明治592年 明治593年 明治594年 明治595年 明治596年 明治597年 明治598年 明治599年 明治600年 明治601年 明治602年 明治603年 明治604年 明治605年 明治606年 明治607年 明治608年 明治609年 明治610年 明治611年 明治612年 明治613年 明治614年 明治615年 明治616年 明治617年 明治618年 明治619年 明治620年 明治621年 明治622年 明治623年 明治624年 明治625年 明治626年 明治627年 明治628年 明治629年 明治630年 明治631年 明治632年 明治633年 明治634年 明治635年 明治636年 明治637年 明治638年 明治639年 明治640年 明治641年 明治642年 明治643年 明治644年 明治645年 明治646年 明治647年 明治648年 明治649年 明治650年 明治651年 明治652年 明治653年 明治654年 明治655年 明治656年 明治657年 明治658年 明治659年 明治660年 明治661年 明治662年 明治663年 明治664年 明治665年 明治666年 明治667年 明治668年 明治669年 明治670年 明治671年 明治672年 明治673年 明治674年 明治675年 明治676年 明治677年 明治678年 明治679年 明治680年 明治681年 明治682年 明治683年 明治684年 明治685年 明治686年 明治687年 明治688年 明治689年 明治690年 明治691年 明治692年 明治693年 明治694年 明治695年 明治696年 明治697年 明治698年 明治699年 明治700年 明治701年 明治702年 明治703年 明治704年 明治705年 明治706年 明治707年 明治708年 明治709年 明治710年 明治711年 明治712年 明治713年 明治714年 明治715年 明治716年 明治717年 明治718年 明治719年 明治720年 明治721年 明治722年 明治723年 明治724年 明治725年 明治726年 明治727年 明治728年 明治729年 明治730年 明治731年 明治732年 明治733年 明治734年 明治735年 明治736年 明治737年 明治738年 明治739年 明治740年 明治741年 明治742年 明治743年 明治744年 明治745年 明治746年 明治747年 明治748年 明治749年 明治750年 明治751年 明治752年 明治753年 明治754年 明治755年 明治756年 明治757年 明治758年 明治759年 明治760年 明治761年 明治762年 明治763年 明治764年 明治765年 明治766年 明治767年 明治768年 明治769年 明治770年 明治771年 明治772年 明治773年 明治774年 明治775年 明治776年 明治777年 明治778年 明治779年 明治780年 明治781年 明治782年 明治783年 明治784年 明治785年 明治786年 明治787年 明治788年 明治789年 明治790年 明治791年 明治792年 明治793年 明治794年 明治795年 明治796年 明治797年 明治798年 明治799年 明治800年 明治801年 明治802年 明治803年 明治804年 明治805年 明治806年 明治807年 明治808年 明治809年 明治810年 明治811年 明治812年 明治813年 明治814年 明治815年 明治816年 明治817年 明治818年 明治819年 明治820年 明治821年 明治822年 明治823年 明治824年 明治825年 明治826年 明治827年 明治828年 明治829年 明治830年 明